

## 令和 3 年度事業計画

新型コロナウイルス感染拡大という未曾有の危機は、凶らずも社会全体の行動変容を促すことになったが、会員施設においては職員個々の使命感を原動力として、感染対策の徹底に苦心しつつも地域の関係機関と連携し、社会インフラである医療・介護サービスの提供維持に奮闘している。

当協議会の令和 2 年度事業活動は、感染対策のため研修・大会事業の中止・変更を余儀なくされたが、令和 3 年度においては、コロナ禍にあっても当協議会の活動目的である「会員施設の質的向上と相互研鑽」を念頭に、新たな事業活動の在り方と会員施設のつながりを模索しつつ事業展開を図る。

各種研修事業および大会事業については、オンライン形式を基本とし、そのメリットを生かして施設および職員の参加機会を確保・拡大することに加え、ワクチン接種の進捗や知見の積み上げによる感染対策の情勢を勘案しつつ、適切な開催・運営を検討して実施する。

また、機関誌老健ほっかいどうについては、令和 3 年度介護報酬改定への対応をはじめとする時流・トレンドを反映した取り組み紹介の他、道内会員施設の活動の情報が、会員施設の職員にとってより身近なものとして「届く」「伝わる」よう、誌面の更なる充実を目指し、発信力の強化に取り組む。

その他、災害や感染拡大時等の非常事態における相互協力の仕組み構築および人材確保の各種施策への意見協力や会議体への参画等、会員施設の運営に寄与する諸活動については、従前の経過を踏まえ、引き続き行政および関連団体等と連携し、一体となり取り組んでいく。

加速する少子高齢化の進展にあつて 2025 年が目前に迫る中、感染対策の徹底継続に加え、令和 3 年度介護報酬改定の柱である LIFE への対応は、介護現場にとって更なる負担増大が懸念されるが、当協議会の諸活動を通じて会員施設への支援に尽力する所存である。

## I 事業方針

定款第3条目的「北海道における介護老人保健施設関係者が協力し、相互理解のもとに、介護老人保健施設の資的向上と相互の研鑽を図ることを目的とする。」に従って、以下の事業を行う。

- 1、介護老人保健施設関係者に有用な情報の提供・交換に資する事業
- 2、介護老人保健施設関係者に対する研修事業
- 3、北海道老人保健施設大会の開催
- 4、関係機関および関係団体との連携に資する事業
- 5、公益社団法人全国老人保健施設協会との連携に資する事業
- 6、前各号に附帯する一切の事業

## II 事業内容

- 1、介護老人保健施設関係者に有用な情報の提供・交換に資する事業
  - 1) ケアの質向上ならびに運営の安定に寄与し得る情報の提供
  - 2) 行政ならびに関係団体等から依頼のあった情報の発信
  - 3) ホームページを活用した情報提供
  - 4) 地域研修活動等の奨励を目的とした助成
  - 5) 機関誌「老健ほっかいどう」の発刊（定期2回／年および臨時）を通じた会員相互の連携に資する情報の発信
- 2、介護老人保健施設関係者に対する研修事業
  - 1) 職員研修

開催日 : 令和3年7月

開催形式 : Zoom ウェビナーによるオンライン研修

テーマ : 「動き出しは本人から」  
～関わることの原点が気付きと関係をもたらし～

講師 : 日本医療大学保健医療学部リハビリテーション学科  
作業療法学専攻 大堀具視教授

配信会場 : 北農健保会館（予定）  
〒060-0004 札幌市中央区北4条西7丁目1-4  
TEL 011-261-3270

対象 : 会員施設職員および同一法人の関連施設職員

参加費 : 無料

## 2) 基礎研修

開催日 : 令和3年8月  
開催形式 : Zoom ウェビナーによるオンライン研修  
テーマ : 介護老人保健施設の看護アプローチ・リハビリアプローチ (仮)  
講師 : 北海道老人保健施設協議会 看護介護委員・リハビリ委員  
配信会場 : 北農健保会館 (予定)  
〒060-0004 札幌市中央区北4条西7丁目1-4  
TEL 011-261-3270  
対象 : 入職後3年未満程度の新任レベル職員  
参加費 : 無料

## 3) リーダー研修

開催日 : 令和3年9月  
開催形式 : Zoom ウェビナーによるオンライン研修  
テーマ : 老健施設における新型コロナウイルス感染対策 Ver.2 (仮)  
講師 : 北海道医療大学 看護福祉学部 教授 塚本 容子氏  
配信会場 : 北農健保会館 (予定)  
〒060-0004 札幌市中央区北4条西7丁目1-4  
TEL 011-261-3270  
対象 : 会員施設および同一法人の関連施設において入職5年以上の中堅職員ならびにリーダー・管理職等  
参加費 : 無料

## 3、北海道老人保健施設大会の開催

### 第28回北海道老人保健施設大会

日程 : 令和3年11月1日～15日 (配信期間)  
開催形式 : オンデマンド配信によるオンライン大会  
配信会場 : 未定  
参加者 : 会員施設職員  
参加費 : 10,000円/1施設  
テーマ : 「ピンチをチャンスに！」～困難を乗り越え、新たな繋がりへ～  
内容 : 基調講演・特別講演・演題発表・賛助会員CM 出展

## 4、関係機関および関係団体との連携に資する事業

- 1) 行政ならびに関係団体等からの依頼に基づく委員等の推薦
- 2) 行政ならびに関係団体等からの依頼に基づく意見協力

- 3) 関係団体が開催する大会等に対する後援
- 4) 関係団体の開催する研修会等への講師派遣・紹介

#### 5、公益社団法人全国老人保健施設協会との連携に資する事業

- 1) 全国老人保健施設協会からの委託事業
- 2) 北海道・東北ブロック会議等の開催・運営

※第 32 回（令和 3 年度）全国介護老人保健施設大会岐阜は中止

#### 6、前各号に附帯する一切の事業

##### 1) 総会（定期・臨時）

- ①定期総会 日程 : 令和 3 年 6 月  
会場 : 未定  
内容 : 令和 2 年度事業報告・決算報告
- ②臨時総会 日程 : 令和 4 年 3 月  
会場 : 未定  
内容 : 令和 4 年度事業計画・予算計画

##### 2) 理事会（役員会）

定例（年 2 回）および臨時に会議を開催し、緊急に対処すべき課題ならびに事業計画の執行について検討・協議・決定を行う。

##### 3) 事務連役員会

定例（年 4 回）および臨時に会議を開催し、役員会での協議・決定事項を受け、各委員会活動等との内容を調整。事業計画の執行について詳細な企画を立案し、各種研修事業および大会の運営を行う。

##### 4) 各部会（総務部会・広報・組織部会、大会・研修部会）

定例（年 2 回）および臨時に会議を開催するとともに、以下の活動を行う。

###### ①総務部会

事業計画・予算決定、関係団体との連絡協議、会則・諸規定の制定改正、北海道社会貢献賞ならびに厚生労働大臣表彰被表彰者の調査・取りまとめを行う。

###### ②広報・組織部会

ホームページの管理・更新ならびに充実を図り、広報機能を強化。また、機関誌「老健ほっかいどう」の企画・編集・発行および全老健の広報活動等への企画協力、各種調査・資料作成、組織の育成や会員施設への助言等を行う。

###### ③大会・研修部会

北海道老人保健施設大会および各研修事業の企画・運営を行う。また、事業活動の充実および質向上に資する調査研究等を行う。

#### 5) 各委員会

それぞれ年1回以上委員会を開催し、事務連と共同で以下の活動を行う。

##### ①看護介護委員会

看護および介護職員の質の向上を図ることを目的に、大会・研修事業の企画および運営に参画するとともに、介護老人保健施設における看護および介護ケアの質向上に係る活動を行う。

##### ②リハビリテーション委員会

リハビリテーションの質の向上を図ることを目的に、大会・研修事業の企画および運営に参画するとともに、会員施設間におけるリハビリスタッフの交流を促進するための活動を行う。

##### ③認知症介護実践研修運営委員会

認知症ケアの質の向上を図ることを目的に、認知症介護実践研修（実践者研修・リーダー研修）および認知症介護基礎研修の企画・運営を行う。また、研修受講者に対するフォローアップ活動を行う。

#### 6) 制度等に関する研修会

会員施設の安定運営に寄与し得る内容の研修会・講演会等を関連団体や行政、全老健等と連携して開催する。

##### ①令和3年6月定期総会終了後

テーマ・講師：未定

##### ②令和4年3月臨時総会終了後

テーマ・講師：未定